



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月12日

上場会社名 長野計器株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7715 URL <http://www.naganokeiki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 正継
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理部担当 (氏名) 角龍 徳夫 TEL 03-3776-5333
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年11月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有

百万円未満切捨て

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	21,642	△8.8	409	△20.2	385	△17.7	23	△90.0
2020年3月期第2四半期	23,731	△11.1	513	△71.3	468	△73.8	232	△82.4

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 859百万円 (394.8%) 2020年3月期第2四半期 173百万円 (△83.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	1.21	—
2020年3月期第2四半期	11.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	48,122	24,932	50.3
2020年3月期	46,666	24,289	50.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 24,183百万円 2020年3月期 23,552百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00
2021年3月期	—	11.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,906	△10.5	1,358	△41.1	1,220	△45.9	581	△63.4	29.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	19,432,984株	2020年3月期	19,432,984株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	182,635株	2020年3月期	186,019株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	19,246,895株	2020年3月期2Q	19,380,015株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期における世界経済は、第1四半期に続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、企業活動が大きく後退し、極めて厳しい状況となりました。

わが国経済においても、新型コロナウイルス感染症の拡大が経済活動を減速させている状況下において、自動車業界を中心とした輸送機械が大幅な減産となり、個人消費では外食、旅行などのサービス業が大きな打撃を受けました。一方で、テレワーク拡大等を背景に、電子部品及び情報通信機器の分野では需要の拡大がみられました。

このような状況のもと、当社グループでは引き続き、新型コロナウイルス感染症に対しては従業員並びに関係する皆様の安全・安心を第一と考え、感染予防策を実施したうえで工場における通常操業を継続し、製品の安定供給に努めてまいりました。

当第2四半期の業績につきましては、米国子会社においては2019年4月にグループ会社とした欧州子会社が売上高の増加に貢献したものの、原油安を背景とした設備投資抑制の影響により売上が減少いたしました。また、国内においても、第1四半期までは堅調であった半導体業界向の圧力計及び圧力センサは需要の増加があったものの、第2四半期は案件延期などの影響により低調に推移し、さらに自動車業界向需要の急減速により、自動車搭載用の圧力センサの売上減に加えて、自動車業界を主要取引先としているエアリークテスター及びダイカスト製品の売上も減少いたしました。これにより売上高は216億42百万円（前年同期比8.8%減）となりました。損益面につきましては、経費削減等の諸施策を実施しているものの売上高減少の影響を補うまでには至らず、営業利益は4億9百万円（前年同期比20.2%減）、経常利益は3億85百万円（前年同期比17.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、23百万円（前年同期比90.0%減）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

圧力計事業

圧力計事業では、米国子会社において2019年4月にグループ会社とした欧州子会社が売上の増加に貢献したものの、産業機械業界向、プロセス業界向の売上は微増にとどまり、国内においては、半導体業界向売上は増加いたしました。この結果、圧力計事業の売上高は110億14百万円（前年同期比2.1%減）となりました。

圧力センサ事業

圧力センサ事業では、米国子会社においては圧力計事業と同様に、2019年4月にグループ会社とした欧州子会社が売上の増加に貢献したものの、原油価格の下落を背景に需要が伸び悩み、産業機械業界向の売上が減少いたしました。国内においては、半導体業界向の売上が増加したものの、産業機械業界向の売上が減少し、量産品である自動車搭載用圧力センサ及び建設機械用圧力センサの売上も減少いたしました。

この結果、圧力センサ事業の売上高は62億8百万円（前年同期比8.9%減）となりました。

計測制御機器事業

計測制御機器事業では、圧力発生器、工場生産自動化設備用の空気圧機器、自動車・電子部品関連業界向のエアリークテスターの売上が減少いたしました。

この結果、計測制御機器事業の売上高は21億27百万円（前年同期比11.5%減）となりました。

ダイカスト事業

ダイカスト事業では、自動車業界を主要取引先としているダイカスト製品の売上が減少いたしました。

この結果、ダイカスト事業の売上高は15億40百万円（前年同期比25.4%減）となりました。

その他事業

その他事業では、自動車用電装品の売上が減少いたしました。

この結果、その他事業の売上高は7億52百万円（前年同期比37.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は481億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億56百万円増加いたしました。主な要因は、投資有価証券が時価評価により増加したことによります。

負債は231億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億13百万円増加いたしました。主な要因は、短期借入金が8億97百万円増加したことによります。

また、純資産は249億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億42百万円増加いたしました。主な要因は、その他有価証券評価差額金が13億16百万円増加し、為替換算調整勘定が5億35百万円減少したことによります。この結果、自己資本比率は50.3%となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、61億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億41百万円の増加となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は9億42百万円（前年同四半期は13億36百万円の収入）となりました。

資金増加の要因は、売上債権の減少額8億12百万円及び減価償却費6億32百万円及びにより資金が増加したことによるものであり、資金減少の要因として仕入債務の減少4億60百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は8億88百万円（前年同四半期は18億31百万円の支出）となりました。

これは主に、資金減少の要因として生産設備等の有形固定資産の取得による支出7億16百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は4億54百万円（前年同四半期は5億88百万円の収入）となりました。

これは主に、資金増加の要因として短期借入金の純増加額9億19百万円により資金が増加したことによるものであり、資金減少の要因として配当金の支払額2億14百万円、長期借入金の返済による支出（純額）1億58百万円があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年5月12日の「2020年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想を修正しました。

詳細については、2020年10月22日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,822,817	7,140,192
受取手形及び売掛金	8,941,960	8,126,802
電子記録債権	1,098,066	1,077,963
たな卸資産	10,408,713	10,459,070
その他	680,116	838,163
貸倒引当金	△203,938	△171,186
流動資産合計	27,747,735	27,471,006
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,009,650	11,104,973
減価償却累計額	△8,748,495	△8,891,120
建物及び構築物(純額)	2,261,154	2,213,852
機械装置及び運搬具	20,255,305	19,916,769
減価償却累計額	△17,372,282	△17,155,878
機械装置及び運搬具(純額)	2,883,022	2,760,891
土地	4,356,724	4,369,408
リース資産	995,476	1,035,959
減価償却累計額	△602,439	△663,602
リース資産(純額)	393,036	372,356
建設仮勘定	527,409	670,404
その他	4,437,347	4,453,008
減価償却累計額	△4,111,157	△4,129,165
その他(純額)	326,190	323,842
有形固定資産合計	10,747,538	10,710,756
無形固定資産		
のれん	137,041	138,801
リース資産	61,470	46,462
その他	842,516	852,741
無形固定資産合計	1,041,028	1,038,006
投資その他の資産		
投資有価証券	5,743,863	7,594,516
退職給付に係る資産	24,368	24,723
繰延税金資産	507,010	502,273
その他	1,102,493	1,137,265
貸倒引当金	△247,992	△356,492
投資その他の資産合計	7,129,743	8,902,285
固定資産合計	18,918,310	20,651,047
資産合計	46,666,045	48,122,054

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,706,806	3,196,772
短期借入金	5,862,295	6,759,828
1年内返済予定の長期借入金	1,192,227	1,051,415
リース債務	184,938	158,559
未払法人税等	479,525	487,468
賞与引当金	861,337	790,791
その他	1,981,418	2,079,224
流動負債合計	14,268,550	14,524,060
固定負債		
長期借入金	4,292,463	4,251,853
リース債務	333,506	307,653
繰延税金負債	503,037	1,139,784
役員退職慰労引当金	95,564	98,432
退職給付に係る負債	2,668,470	2,677,101
株式給付引当金	12,755	61,582
資産除去債務	32,949	32,949
その他	168,941	96,001
固定負債合計	8,107,687	8,665,358
負債合計	22,376,238	23,189,418
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,380,126	4,380,126
資本剰余金	4,451,407	4,451,407
利益剰余金	14,378,639	14,188,303
自己株式	△126,569	△124,276
株主資本合計	23,083,603	22,895,561
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,126,278	3,443,035
為替換算調整勘定	△992,255	△1,527,342
退職給付に係る調整累計額	△664,748	△627,935
その他の包括利益累計額合計	469,275	1,287,757
非支配株主持分	736,928	749,316
純資産合計	24,289,807	24,932,635
負債純資産合計	46,666,045	48,122,054

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	23,731,060	21,642,935
売上原価	17,386,418	15,515,633
売上総利益	6,344,642	6,127,302
販売費及び一般管理費	5,831,092	5,717,688
営業利益	513,549	409,613
営業外収益		
受取利息	15,961	5,722
受取配当金	77,379	74,717
持分法による投資利益	42,242	22,748
雇用調整助成金	—	49,262
その他	64,460	95,891
営業外収益合計	200,043	248,343
営業外費用		
支払利息	125,494	101,336
為替差損	63,906	117,694
その他	55,798	53,587
営業外費用合計	245,199	272,619
経常利益	468,393	385,337
特別利益		
固定資産売却益	1,365	60
特別利益合計	1,365	60
特別損失		
固定資産売却損	1,037	1,684
固定資産除却損	6,658	2,680
特別損失合計	7,696	4,365
税金等調整前四半期純利益	462,062	381,033
法人税、住民税及び事業税	197,072	250,882
法人税等調整額	18,551	89,464
法人税等合計	215,624	340,346
四半期純利益	246,438	40,686
非支配株主に帰属する四半期純利益	14,120	17,435
親会社株主に帰属する四半期純利益	232,317	23,251

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	246,438	40,686
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	111,201	1,317,483
為替換算調整勘定	△192,811	△512,387
退職給付に係る調整額	43,101	36,813
持分法適用会社に対する持分相当額	△34,169	△22,826
その他の包括利益合計	△72,677	819,082
四半期包括利益	173,760	859,769
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	155,276	842,198
非支配株主に係る四半期包括利益	18,484	17,570

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	462,062	381,033
減価償却費	647,166	632,146
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△9,292	74,057
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△149,694	△65,677
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	31,745	△2,745
受取利息及び受取配当金	△93,340	△80,440
支払利息	125,494	101,336
手形売却損	25,864	27,287
持分法による投資損益 (△は益)	△42,242	△22,748
売上債権の増減額 (△は増加)	646,376	812,215
たな卸資産の増減額 (△は増加)	276,575	△134,353
仕入債務の増減額 (△は減少)	△333,204	△460,934
未払消費税等の増減額 (△は減少)	26,510	△154,074
その他	82,241	103,964
小計	1,696,263	1,211,068
利息及び配当金の受取額	120,855	94,240
利息及び手形売却に伴う支払額	△150,434	△126,830
法人税等の支払額	△330,493	△235,746
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,336,191	942,732
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△362,899	△511,545
定期預金の払戻による収入	401,274	535,267
有形固定資産の取得による支出	△580,395	△716,691
有形固定資産の売却による収入	2,838	1,750
投資有価証券の取得による支出	△5,109	△5,271
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,284,729	△132,024
長期貸付金の回収による収入	21,780	3,880
その他	△24,427	△63,515
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,831,667	△888,151

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	335,325	919,576
長期借入れによる収入	1,490,000	560,000
長期借入金の返済による支出	△783,529	△718,737
自己株式の取得による支出	△117,031	△114
配当金の支払額	△213,545	△214,114
非支配株主への配当金の支払額	△10,033	△5,183
その他	△112,801	△86,756
財務活動によるキャッシュ・フロー	588,385	454,669
現金及び現金同等物に係る換算差額	△33,907	△168,153
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	59,001	341,096
現金及び現金同等物の期首残高	4,560,596	5,811,794
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,619,598	6,152,891

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	圧力計	圧力 センサ	計測制御 機器	ダイ カスト	計				
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	11,251,567	6,811,631	2,403,379	2,065,519	22,532,098	1,198,962	23,731,060	—	23,731,060
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	721	14,361	1,885	—	16,968	—	16,968	△16,968	—
計	11,252,288	6,825,993	2,405,265	2,065,519	22,549,067	1,198,962	23,748,029	△16,968	23,731,060
セグメント利益	260,485	62,434	90,270	37,573	450,764	61,021	511,785	1,764	513,549

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額1,764千円は、セグメント間取引消去の金額となります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	圧力計	圧力 センサ	計測制御 機器	ダイ カスト	計				
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	11,014,273	6,208,061	2,127,892	1,540,035	20,890,262	752,673	21,642,935	—	21,642,935
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	747	12,889	3,200	—	16,837	102	16,939	△16,939	—
計	11,015,020	6,220,951	2,131,092	1,540,035	20,907,100	752,775	21,659,875	△16,939	21,642,935
セグメント利益又は損失(△)	78,466	194,664	129,300	△25,581	376,850	31,364	408,215	1,398	409,613

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額1,398千円は、セグメント間取引消去の金額となります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。